

令和4年度前期分授業料免除等申請書類送付書

(入学者) 富山大学受験番号
(在学者) 富山大学学籍番号

--	--	--	--	--	--	--	--

授業料免除等申請は、この「令和4年度前期分授業料免除等申請書類送付書」に学籍番号（入学者は受験番号）及び提出書類の確認欄に✔を記入し、この送付書と授業料免除関係書類等をクリップ等でとめ、角形2号の封筒に入れて提出すること。

◎太線枠内の書類に不足がある場合は受理しません。

授 業 料 免 除 等 申 請 書 類 の 種 類				依頼先	確認欄
全 申 請 者 が 提 出		授業料免除願			
		家庭調書			
		アルバイト・奨学金状況調		アルバイト先	
		結果通知用封筒（※窓口・郵送で受取）送付先等を明記し、120 円分の切手を貼付			
		【学部生のみ】修学支援新制度申請状況申告書			
日 本 人 学 生 の 申 請 者	同居別居を問わず、申請者（学生）と生計を一にする世帯全員（就学者を除く）の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）※主婦、高齢者、無職者等も必要 令和2年1月から12月までの収入金額・控除額・税額が明記されているもの （所得がない場合は0 円と記載されているもの）		市区役所又は町村役場		
	外 国 人 留 学 生 の 申 請 者	授業料免除申請にかかる事情説明書		指導教員	
		本人及び同居の家族の所得課税証明書又は非課税証明書（コピー不可）		市区役所又は町村役場	
申請者と同居の家族		・アルバイト状況調（私費外国人留学生家族用） ・源泉徴収票の写（令和3 年分）	アルバイト先		
申請者が返済の必要のない奨学金を受けている場合		令和3 年度及び令和4 年度 給付型奨学金受給者	・決定通知書の写（返済の必要のない奨学金の給付月額、期間がわかるもの）	奨学金交付機関等	
給与受給者 （パート・アルバイト含む）	令和3 年1 月1 日以前から継続して勤務している場合	・源泉徴収票の写（令和3 年分） ※複数の勤務先がある場合は、すべて提出すること	勤務先等		
	令和3 年1 月2 日以降に就職した場合	・源泉徴収票の写（令和3 年分） ・給与支払（見込）証明書（家族用）			
	令和3 年1 月1 日以降に退職し、無職の場合	・源泉徴収票の写（令和3 年分） ・前職の退職金等に関する申立書 ・退職所得の源泉徴収票（退職金がある場合） ・無職申出書			
	令和3 年1 月1 日以降に退職し、転職（再就職）した場合	・源泉徴収票の写（令和3 年分）※前職と現職の両方 ・給与支払（見込）証明書（家族用） ・前職の退職金等に関する申立書 ・退職所得の源泉徴収票（退職金がある場合）			
年金等受給者	公的年金受給者 （国民、厚生、共済、恩給）	・源泉徴収票の写（令和3 年分）又は ・最新振込金額がわかる通知書（写）	日本年金機構等		
	遺族・障害年金受給者	・最新の改定通知書又は振込通知書の写			
生活保護費等受給者		・保護決定（変更）通知の写			
諸手当・給付金等受給者	児童手当受給者	・支給通知書又は受給金額がわかる証明書（写） （最新の金額がわかるもの）	市区役所又は町村役場		
	児童扶養手当 特別児童扶養手当受給者				
	失業給付金等受給者	・雇用保険受給資格者証の写	ハローワーク		
	傷病手当金	・傷病手当金振込通知書（受給分すべて）	健康保険組合等		
給与以外の所得受給者 ・事業（営業等、農業） ・利子 ・配当 ・不動産 ・雑所得 ※個人年金、シルバー人材センターからの支給等 ・譲渡所得等	確定申告の申告者	・令和3 年分 確定申告書控の第一表、二表、三表（ある場合のみ）及び添付書類の写（記載内容に別紙のとおりと記載がある場合は別紙も提出）	税務署		
	市民税・都道府県民税の申告者	・令和4 年度 市民税・都道府県民税申告書の写	市区役所又は町村役場		
	臨時所得がある者	・生命・損害保険等の一時金、保険の満期金等の支払日及び金額がわかる書類（支払を受けた金額、支払年月日、払込済み保険料が記載されたもの）	保険会社等		
	養育費、親戚等からの援助がある者	・申立書（A4 サイズ）を作成			
	その他				

※表面から続く

授 業 料 免 除 等 申 請 書 類 の 種 類			依頼先	確認欄
無職者のいる世帯 (就学者を除く)	15 歳以上で無職の者	・無職申出書 (原則無職の者本人が記入) ※専業主婦 (夫) ・予備校生含む		
母子・父子世帯	控除の有無に関係なく 母子・父子世帯全員	・母子・父子世帯確認書		
障害者のいる世帯	障害者全員	・障害者手帳の写 (障害の級別、氏名の記載した部分)	都道府県等	
長期療養者のいる 世帯 (申請時において6ヶ月以上の療養期間が対象。ただし、 現在、療養を終えたものは除く)	病気等の療養者、 要介護認定・要支援認定者	・長期療養者にかかる控除申請書 ※提出が無い場合、控除しません。		
		医療機関等 への支払 ・6 ヶ月以上の療養が確認できる医師の診断書 (コピー不可) ・最近6 ヶ月分の医療費の領収書の写	病院等	
		介護サービスの事業提供 者等への支払 ・介護サービス計画 (ケアプラン) の写 ・最近6 ヶ月分の介護サービスに経常的に支出した自己負担額の領収書の写 (食事代、 雑費等を除く)	介護支援事業者等 介護サービスの事業提供者等	
	高額療養費、保険等の 補填がある者	高額療養費、保険などで補填された金額がわかる書類	市区町村等	
主たる家計支持者が別居している世帯	別居による特別な 支出がある者	・主たる家計支持者別居にかかる控除申請書 ※提出が無い場合、控除しません。		
		・最近6 ヶ月分の住居費、光熱水費等の領収書の写 ・家計支持者の住民票 マイナンバーの記載のないもの ・勤務先の辞令 (写) 等 別居を強いられている理由のわかる書類	都道府県等 その他保管中のもの	
風水害等により被災した世帯	該当者全員	・り災 (被災) 証明書	市区町村・ 消防署	
	被害額	・領収書、請求書等	業者等	
	保険等で補填	・支払証明書	保険会社等	
	確定申告の申告者	・確定申告書A又はBのそれぞれ第一表と第二表の控 の写	税務署申告 書類の写	

令和4年度における在学・在籍の証明が必要なため、 4月18日 (月) までに提出する書類

該 当 者 の み 提 出	高校生以上の就学者が いる場合	国立学校在学者	・在学状況等証明書 発行日が4月1日以降の証明書を提出すること	所属の国立学校
	※専修学校生を含む ※申請者 (本人) 分は不要	公・私立学校在学者	・在学証明書 【所属の公・私立学校指定の様式】 発行日が4月1日以降の証明書を提出すること	所属の公・私立学校
	4 月 に 就 職 す る 者	・給与支払 (見込) 証明書 (家族用) 【本学の様式】		勤務先
	兄弟姉妹等で令和3年 1月以降に別居独立し た人がいる場合	・健康保険証 (両面の写) ・住民票 (コピー不可) ※家族と別の住所であることが確認できること		最新のもの 市区役所又は町村役場

授業料の口座振替手続状況 ※該当する□に✓をつけること。

【在 学 者】

☐ 既に授業料の預金口座振替依頼書 (大学提出用) を大学に提出済みである。

☐ 金融機関での手続きを完了し、今回、授業料の預金口座振替依頼書 (大学提出用) を申請書類に同封する。

【入 学 者】

☐ 金融機関での手続きを完了し、新入生オリエンテーションで授業料の預金口座振替依頼書 (大学提出用) を提出する。

(3号様式)

令和 年 月 日

富 山 大 学 長 殿

本 人	平成 令和 年 月入学								
	学 部 研究科 学 環 教育部 学 科 専 攻 プログラム								
	学籍番号								
	住所(〒 -) (下宿等)								
	フリガナ 氏名 (自署)								
学 資 負 担 者	住所(〒 -)								
	フリガナ 氏名 (自署)								
	本人との続柄								

授 業 料 免 除 願

下 記 により 令 和 4 年 度 前 期 分 授 業 料 の 免 除 を 受 け たい の で ,
学 資 負 担 者 連 署 の 上 お 願 い し ま す 。

記

I 金 円 也

II 理 由 (具 体 的 か つ 詳 細 に 記 入 す る こ と)

家 庭 調 査 書

令和4年4月1日現在

※申請者（学生） 本人が家計の状況をよく理解した上で、太枠の中を記入すること。

① 所 属	学部 研究科 / 学環 教育部		学科 専攻 プログラム	学籍番号										
フリガナ											通学区分 自宅・自宅外			
② 氏 名											過去の授業料免除状況			
③ 住 所 等	本人住所等 〒 () - () - () TEL () - () - () e-mail	() () ()	学資負担者 連絡先 〒 () - () - () TEL () - () - ()	項目		免除結果等								
				R3年度前期		全額・半額・不適用 / 3・申請し								
				R3年度後期		全額・半額・不適用 / 3・申請し								

大学認定(記入)欄	
世帯人員	人
独立生計者	有 ・ 無
生活保護世帯	有 ・ 無
非課税世帯	有 ・ 無
ひとり親	有 ・ 無
多子世帯	有 ・ 無
Jasso給付	有 ・ 無
区分	I・II・III・外・旧

所得に関する事項

	続柄	氏 名	年 齢	職 業	勤務先等	所得 種別	就 職 年 月 (該当欄に○を記入)		給与収入 年金・生活保護費・ 諸手当を含む (年 額)	給与以外の所得 (年 額)	給与収入 (年 額)	給与以外の所得 (年 額)
							R3.1.1 以 前	R3.1.2 以 降				
④ 本 人				富山大学 第 学年	()奨学金	給与奨学金	—	—	—		千円	千円
⑤ 家 族 及 び 所 得 別 居 者 に × 印	⑥ 父											
	母											
⑦ 就 学 者	続柄	氏 名	年 齢	在 学 校 名	学年	通学区分	国立学校就学者のみ記入		申請者の配偶者に所得がある場合のみ記入		就学者 控 除	
							前年度免除結果 前期 後期	授業料 (年額) 千円	勤務先名	給与収入 (年 額) 千円		給与以外の所得 (年 額) 千円
				国立 公立 私立		自 宅 自宅外	なし /3 半免 全免	なし /3 半免 全免				
				国立 公立 私立		自 宅 自宅外	なし /3 半免 全免	なし /3 半免 全免				
			国立 公立 私立		自 宅 自宅外	なし /3 半免 全免	なし /3 半免 全免					
			国立 公立 私立		自 宅 自宅外	なし /3 半免 全免	なし /3 半免 全免					

⑧ 臨時所得	氏名 () 本人との続柄 () 支払金額 () 千円 退職金・保険金・その他 () 支払年月日 年 月 日	算入する 算入しない
⑨ 生活保護世帯	生活保護費支給証に記載の被保護者氏名 () 世帯人員 (名) 支給額 (支給月額 円 × 12 = 年額支給額 千円)	千円
⑩ 主たる家計支持者無職・失業	無職・失業の年月 年 月 日 無職・失業の理由 () 生活費の出所 ()	

特別控除に関する事項

⑪ 母子・父子世帯	☐ 生 別 (平成・令和 年 月) ☐ 死 別 (平成・令和 年 月) (該当する□に✓をつけること。)		該当・非該当
⑫ 障 害 者	氏名 () 本人との続柄 () ☐ 心身障害 ☐ 原爆被爆 氏名 () 本人との続柄 () ☐ 心身障害 ☐ 原爆被爆		
⑬ 長期療養者	氏名 () 本人との続柄 () 療養期間 (年 月 ~) 療養費 千円	千円	千円
	氏名 () 本人との続柄 () 療養期間 (年 月 ~) 療養費 千円		
⑭ 家計支持者別居	単身赴任等期間 (年 月 ~) 特別に支出している経費 千円	千円	千円
⑮ 風水害等の災害	災害の内容 () 年 月被災) 被害額 千円	千円	千円

この書類は申請者全員が提出しなければなりません。

アルバイト・奨学金状況調

所 属	学年	学 籍 番 号						
学 部 研究科/学環 教育部								

令和 年 月 日

学生氏名

該当する□に✓をつけること。

1. アルバイト

アルバイトの状況

☐ アルバイトをしている

現在のアルバイトの始期

☐ 令和3年1月1日以前→令和3年分給与所得の源泉徴収票(写)を添付すること。

☐ 令和3年1月2日以降→下記にアルバイト先で証明を受けること。

☐ アルバイトをしていない

※アルバイト先の証明（複数箇所のアルバイト先で証明を受ける場合は、この用紙をコピーすること。）

期間 始期 年 月～

支給平均月額 円×12ヶ月＝ 年間支給（見込）額 円
(最近3ヶ月の平均月額)

アルバイトの期間及び金額について証明します。

令和 年 月 日

住所

社名 証明担当者

TEL ()

2. 令和3年4月以降における奨学金の状況（貸与・給与を問わず、すべての奨学金について記入。）

☐ 奨学金を受給している 返済しなくてもよい奨学金のみ裏面に受給額のわかる通知等を添付し、年額を家庭調書に記入。	区分	奨学金の名称	金額(1ヶ月)	始 期	終 期
	☐ 貸与 ☐ 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	☐ 貸与 ☐ 給与	独立行政法人 日本学生支援機構	円	年 月	年 月
	☐ 貸与 ☐ 給与		円	年 月	年 月
	(留学生のみ記入) 富山県国際交流 ・ 学習奨励費	円	年 月	年 月	
☐ 奨学金を申請中			円	年 月	年 月
☐ 奨学金を現在受給も申請もしていない（理由）					

3. 本人の1ヶ月分の生活費(見込み) 必ず記入すること。

収 入		支 出	
家庭からの給付・送金	円	食 費	円
預貯金等の取り崩し	円	住居費	円
アルバイト	円	交通費	円
奨学金（ ）	円	学用品	円
奨学金（ ）	円	書籍代	円
その他（ ）	円	その他（ ）	円
合 計	円	合 計	円

※収入合計と支出合計は金額が一致するよう記入。自宅通学の場合も記入必要。

修学支援新制度申請状況申告書

令和4年 月 日

学籍番号：_____

学部：_____

氏名：_____

令和4年度（前期）授業料免除の申請にあたり，下記のとおり申告します。

記

修学支援新制度（給付奨学金）申請状況（該当するものに☑）

☐ 修学支援新制度に採用済み（家計急変含む）

【 R2.4 ～R2.9 】 ☐ 第Ⅰ区分 ☐ 第Ⅱ区分 ☐ 第Ⅲ区分 ☐ 未申請

【 R2.10～R3.3 】 ☐ 第Ⅰ区分 ☐ 第Ⅱ区分 ☐ 第Ⅲ区分 ☐ 支援対象外 ☐ 未申請

【 R3.4 ～R3.9 】 ☐ 第Ⅰ区分 ☐ 第Ⅱ区分 ☐ 第Ⅲ区分 ☐ 支援対象外 ☐ 未申請

【 R3.10～R4.9 】 ☐ 第Ⅰ区分 ☐ 第Ⅱ区分 ☐ 第Ⅲ区分 ☐ 支援対象外

※本申請と併せて，給付奨学生対象の授業料減免関係書類の提出も全員必要です。

☐ 令和4年度春の在学採用に申込予定

☐ 修学支援新制度（給付奨学金）対象外のため，申請できない
理由

☐ 外国人留学生

☐ 家計基準（収入，資産）超過

☐ 高等学校卒業後，大学等入学まで3年以上経過

☐ その他 具体的な理由（ _____ ）

以上

※修学支援新制度

〔 1. 給付奨学金の支給（日本学生支援機構）

2. 授業料及び入学料の減免（1/3～全額）

支援に関する詳細は，文部科学省ウェブサイト

(<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>) を参照してください。

令和 4 年度前期分授業料免除申請にかかる事情説明書(私費外国人留学生用)					
平成 令和 年度入学 学 部 研究科 / 学環 教育部 学 科 専 攻 プログラム		フリガナ			
		アルファベット			
		氏 名			
学籍番号		生年月日	年 月 日生 (才)		
国 地 域	本人住所 〒		—		
		TEL	()		
		携帯	—		
本国家族からの送金が困難な事情や日本へ入国時と現在で状況がどのように変わってきているかを具体的に記入。 免除願と別の内容で					
所 見 ・ 推 薦 書	学力基準である標準修得単位数（申請する際に修得しておかなければならない単位数）を満たしていることを確認しましたので、以下のとおり推薦します。				
	学業への取り組み態度，人物評価，家計状況等を記入				
所属学部等		職名	教員氏名		⑩